

平成30年度

第2回岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会議題

日 時 平成30年10月19日（金）14:00～

場 所 岡山大学本部棟6階第一会議室

1 審議事項

(1) 新規役員について

資料1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

(2) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業について

資料2-1：支部活動活性化支援事業申請書（東京支部）

資料2-2：支部活動活性化支援事業申請書（愛媛県支部）

資料2-3：支部活動活性化支援事業申請書（広島支部）

参考資料：平成30年度支部活動活性化支援事業 募集要項

(3) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）会報 第6号について

資料3：岡山大学 Alumni（全学同窓会）会報 第6号（案）

(4) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部の設立について

資料4-1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部会則（案）

資料4-2：岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部会則に係る申し
合わせ（案）

参考資料：岡山大学 Alumni（全学同窓会）会則

(5) 第6回岡山大学 Alumni（全学同窓会）総会について

資料5【別添】：第6回岡山大学 Alumni（全学同窓会）総会資料（案）

(5) 役員の変更について

(6) その他

2 報告事項

- (1) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東海支部設立総会について
- (2) その他

3 その他

- (1) ホームカミングデイの開催について
岡山大学ホームカミングデイ 2018 リーフレット
- (2) その他

岡山大学Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

【平成29年4月1日～平成31年3月31日】

<役員>

役職名	氏名	所属等	備考
会長	小長啓一	法文経学部同窓会	
副会長	陶浪保夫	法文経学部同窓会	
〃	浅利正二	医学部同窓会	
副会長	高橋香代	理事(企画・評価・総務担当)、副学長	
理事	佐野寛	理事(教育担当)、副学長	
〃	加賀勝	副学長(社会連携担当)	
〃	田仲洋己	文学部長	
〃	大塚愛二	医学部長	
〃	阿部匡伸	工学部長	
〃	門野八洲雄	教育学部同窓会	
〃	川本平山	理学部同窓会	
〃	千原敏裕	歯学部同窓会	
〃	赤木正明	薬学部同窓会	
〃	酒井貴志	工学部同窓会	
〃	有岡桂佑	環境理工学部同窓会	
〃	坂口英	農学部同窓会	
〃	張紅	国際同窓会	
〃	竹原啓二	法文経学部同窓会東京支部	
〃	荒木康之	医学部同窓会広島支部	
〃	竹崎克彦	法文経学部同窓会香川支部	
〃	笹川廣太郎	工学部同窓会関東支部	
〃	貞本和彦	医学部同窓会松山支部	
〃	尾原博明	理学部同窓会東海支部	新規
〃	岡田健	あらたま会(ときわ会、ほおゆう、あらたま会、助産師同窓会の輪番による持ち回り)	
監事	近藤弦之介	法文経学部同窓会	
〃	坂東靖夫	工学部同窓会	

<顧問>

役職名	氏名	所属等	備考
顧問	榎野博史	岡山大学学長	

(様式1)

平成30年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支部名	東京支部
代表幹事氏名	小長 啓一
担当者氏名	竹原 啓二

企画名	① 平成30年度 Alumni 東京支部総会・合同交流会 ② 平成30年度卒業生フォローアップセミナー				
参加予定人数	① 同窓生100名、教職員10名、その他10名(計120名) ② 同窓生10名				
企画の概要	① Alumni 東京支部の年1回の総会を開催する。総会に引き続き、法文経学部同窓会東京支部、工学部同窓会関東支部、農学部同窓会関東支部と合同で交流会を開催する。 ② 様々な分野で活躍している同窓生を講師として迎え、若手・中堅の同窓生を対象として自らの経験談を語ることにより、ビジネスネットワークの構築支援や自らのキャリア発達支援を行うことを目的とする。				
企画の目的、必要性、期待される効果(成果)	① 関東地区の同窓生を対象に、学部・学科を越えた交流を深めるための総会・交流会を開催することで、Alumni 東京支部を媒体とした異業種交流を推進し、更なる同窓生の交流を拓けることが期待できる。また、各学部同窓会支部・会員の活動も活性化することが期待できる。 ② 卒業生フォローアップセミナーを開催することで、Alumni 東京支部を媒体とした異業種交流を推進し、更なる同窓生の交流を拓けることが期待できる。また、Alumni 東京支部同窓会活動が活性化することも期待できる。				
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	交流会開催経費	1	162,668	162,668	会場・マイク借料, 看板代
	講演謝金	3	12,000	36,000	6月、11月、2月開催予定
	支部負担額または自己収入				
	計			198,668	

■ 平成 30 年度 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東京支部総会・法文
経学部同窓会東京支部・工学部同窓会関東支部・農学部同窓会関
東支部 合同同窓会交流会 式次第

- | | | |
|-------------------------|--------------------|-------|
| 1. 開会挨拶 | Alumni 会長・東京支部代表幹事 | 小長 啓一 |
| 2. 来賓紹介・挨拶 | 岡山大学学長 | 槇野 博史 |
| 3. Alumni 東京支部事業報告・事業計画 | Alumni 東京支部事務局長 | 竹原 啓二 |
| 4. 乾杯 | Alumni 東京支部幹事 | 笹川廣太郎 |

～ 歓 談 ～

- | | | |
|----------------|-----------|-------|
| 5. 学部の近況 | 法学部長 | 河原 祐馬 |
| | 工学部 | |
| | 農学部 | |
| | 理学部 | 本水 昌二 |
| 6. 岡山県・岡山市 ご紹介 | 岡山県東京事務所長 | 槇尾 俊之 |
| | 岡山市東京事務所長 | 光藤 伸史 |

～ 歓 談 ～

- | | | |
|----------|---------------|-------|
| 7. 学生歌斉唱 | | |
| 8. 閉会挨拶 | Alumni 東京支部幹事 | 米森 重明 |

(敬称略)

2018年度 Alumni・法文経・工・農・理学部同窓会

開始時刻	時間ブロック
12:30	15分

2018年7月28日(土)／学士会館

時間	ALUMNI	法文経	工	農	理
11:00					
11:15					
11:30		受付			
11:45					
12:00		法文経学部同窓会東京支部 ミニ講演会: 講師:山下 純司氏 会場:203			
12:15					
12:30					
12:45					
13:00	受付				
13:15	受付				
13:30	Alumni総会／Alumni・法文経・工・農学部同窓会合同交流会 会場:210				
13:45					
14:00					
14:15					
14:30					
14:45					
15:00					
15:15					
15:30	閉会・(各学部同窓会開催の場合)休憩				
15:45					
16:00	各学部同窓会(実施希望学部同窓会のみ) 会場:210				
16:15					
16:30					
16:45					
17:00	Alumni東京支部拡大幹事会				
17:15					
17:30					
17:45					
18:00					
18:15					
18:30					
18:45					
19:00					
19:15					
19:30					

平成 30 年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	愛媛県支部
代表幹事氏名	貞本 和彦
担当者氏名	高岡 良平

企画名	平成 30 年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）愛媛県支部（愛称：愛媛半田山会）総会並びに特別講演会				
参加予定人数	同窓生 80 名、在学生 名、教職員 名、その他 名（計 80 名）				
企画の概要	① 総会 祝辞（1 名） ② 特別講演会（3 名） ③ 記念写真 ※ 別紙参照				
企画の目的、必要性、期待される効果（成果）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学部間交流、異業種交流、情報交流を深める ・ アクティブ会員を増やす活動の一環 ・ 各々の親睦を深まり 等 				
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	会場費（いよてつ会館）	1		300,000	
	支部負担額または自己収入計				
	計			300,000	

岡山大学 Alumni（全学同窓会）愛媛県支部（愛称：愛媛半田山会） 総会並びに特別講演会

日 時：平成 30 年 9 月 22 日（土）16：00 ～

場 所：いよてつ会館 松山市大街道 3 丁目 1 番地 1 TEL 089-948-3456

次 第

岡山大学 Alumni（全学同窓会）愛媛県支部（愛称：愛媛半田山会）

総会並びに特別講演会

（16：40～19：00）

（於：5 階 クリスタルホール）

総合司会：常任幹事 山本 祐司 先生（岡大医 昭 48 卒）

【開会】

岡山大学学生歌 斉唱

【Ⅰ】総会

①開会挨拶 代表幹事 貞本 和彦 先生（岡大医 昭 34 卒）（5 分）

②祝 辞 松山市長 野志 克仁 氏（岡大経済 平 2 卒）（10 分）

【Ⅱ】特別講演会

① 講師：岡山大学 学長 榎野 博史 先生（岡大医 昭 50 卒）（30 分）

演題：「瀬戸内の地方創生を加速させる岡山大学の SDGs 達成貢献」

座長：前 愛媛県立中央病院 院長 上田 暢男 先生（岡大医 昭 44 卒）

— 休憩（10 分）—

② 講師：松山市歯科医師会 会長、

板野歯科医院 院長 板野 正人 先生（岡大歯 昭 61 卒）（30 分）

演題：「健康長寿 8020 時代の口腔ケア」

座長：松山赤十字病院 歯科口腔外科 部長

寺門 永顕 先生（岡大歯 平 4 卒）

③ 講師：松山市民病院 呼吸器外科部長 兼 ICU 室長

魚本 昌志 先生（岡大医 平 1 卒）（30 分）

演題：「一般市中病院における肺癌診療の現状について」

座長：愛媛県済生会 支部長、前 済生会松山病院 院長

岡田 武志 先生（岡大医 昭 45 卒）

【閉会】 副代表幹事 黒瀬 満明 氏（岡大法文 昭 53 卒）

【Ⅲ】記念写真

平成30年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 申請書

支部名	広島支部
代表幹事氏名	荒木康之
担当者氏名	事務局長 神野恭次

企画名	岡山大学 Alumni（全学同窓会）広島支部平成30年度総会・懇親会				
参加予定人数	同窓生 48名、在学生 0名、教職員 2名、その他 0名（計 50名）				
企画の概要	<p>広島支部では、平成30年10月12日（金）に広島市内で「平成30年度支部総会」の開催を決定し、開催準備を進めているところである。この支部総会には、支部役員、会員及び本部からの出席者を含め合計約50名の出席を見込んでいるが、支部総会後に、「支部総会」出席会員相互の交流と親睦を兼ねて懇親会を催行することとしている。</p> <p>設立3周年を迎える広島支部の総会には各学部同窓生の出席が見込まれており、この機会をとらえ、Alumniの活動趣旨などの広報・理解促進を図るとともに出席会員間のコミュニケーションや人脈の構築を図り、会員間のネットワークの拡大等を図りたいと考えている。出席会員は、広島市内だけでなく、広島県内の各コアとなる地区からの参加が見込まれる。</p>				
企画の目的、必要性、期待される効果（成果）	<p>広島支部では、会員相互の懇親や交流を図るため、機会をとらえて懇親会を開催しているが今回の総会開催で設立以来7回目となる。</p> <p>各会合には、約50名前後の会員の参加を得て、会員相互間の交流（学部間交流）や懇親が図られ、有意義な会合となっている。県内各地では多くの同窓生が活躍しており、更なる交流の輪を広げていき、Alumni活動の必要性や趣旨の理解に加え、学部を超えた会員同士の情報交換や懇親を通じて、岡山大学各学部の「つながり」の確認、同窓生」という共通のキーワードで広島県内の同窓生のネットワークを「水面に落ちた水滴の波紋のように」拡大、充実してゆかなければならないと考える。今回の支部総会の開催後の懇親会への参加により様々な情報を得て、また、人脈も構築できることによる同窓生間の互助による活動成果により、岡山大学の存在感がこの広島地区で増加することが期待される。</p>				
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	会場費	1		150,000	
	その他諸経費	1		50,000	事務消耗品など
	支部負担額または自己収入				
	計			200,000	

平成30年10月12日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 広島支部

平成30年度総会・懇親会次第 (案)

1. 日時 平成30年10月12日 (金) 午後6時30分から
2. 場所 ホテルニューヒロデン 2階 春日
3. 次第

「総会」

- ・開会
- ・挨拶 代表幹事 荒木康之
- ・祝辞 岡山大学 Alumni (全学同窓会)
○○ ○○ 様
- ・報告事項
 - ① 平成29年度事業報告・決算報告
 - ② 平成30年度事業計画・予算計画
 - ③ 平成30年度学部横断懇話会の開催
 - ④ その他
- ・閉会

「懇親会」

- ・開会
- ・挨拶 代表幹事 荒木康之
- ・乾杯 幹事
- ・懇談
- ・中締め 幹事
- ・写真撮影
- ・閉会

以上

(様式1)

平成30年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	広島支部
代表幹事氏名	荒木康之
担当者氏名	事務局長 神野恭次

企画名	平成30年度学部横断懇話会				
参加予定人数	同窓生 48名、在学生 0名、教職員 2名、その他 0名 (計 50名)				
企画の概要	<p>設立3周年を迎える広島支部では、Alumniの設立・活動趣旨の浸透と各学部同窓生間の交流を目的として、各学部同窓生の参加による「学部横断懇話会」を平成27年度に第1回目を開催し、平成30年度は第4回目の開催を予定している。今後も、継続的な事業として年1回開催する予定である。</p> <p>平成30年度もAlumniの活動趣旨を県内の会員に広く浸透を図るため、平成31年3月8日(金)に広島市内の会場(ホテル)で、卓話方式で開催する予定である。</p> <p>昨年度は52名の参加であったが、50名前後の参加者を目標に取り組む。(広島・福山・三原・尾道・三次・庄原地区等の広島県内の各コアとなる地区からの参加も見込む。)</p>				
企画の目的、必要性、期待される効果(成果)	<p>設立以来毎年1回開催している「学部横断懇話会」は、今回まで3回開催したが、毎回40名以上の参加を得て、参加会員から好評を得ており、今年度は広島市内で開催する予定で、準備を開始しているところである。</p> <p>8学部同窓生の参加の「学部横断懇話会」では、開催趣旨の理解促進は勿論のこと、学部を越えた会員同士の情報交換や懇親を通じて、県内各地にこのように多くの各学部同窓生が在住し、活躍していることや岡山大学Alumni同窓生をキーワードとして、和気あいあいと中身の充実した会となりつつあると考える。第4回目となる今回も幹事の卓話方式による情報提供を予定しており、同窓生の活躍が実感できる、意義のある「学部横断懇話会」になることが見込まれる。</p>				
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	会場費	1		150,000	
	懇話会事前打ち合わせ等活動費			100,000	役員による打ち合わせ他
	その他諸経費			10,000	事務消耗品など
	支部負担額または自己収入				
	計			260,000	

平成31年3月8日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 広島支部

平成30年度学部横断懇話会次第 (案)

1. 日時 平成31年3月8日 (金) 午後6時30分から

2. 場所 ホテルニューヒロデン 2F 春日

3. 次第

・開会

・役員紹介

・挨拶 荒木康之代表幹事

・祝辞 岡山大学

・卓話 (各20分)

・演題「検討中」

講師 広島支部 幹事

・演題「検討中」

講師 広島支部 幹事

・乾杯 幹事

・懇談

・中締め 幹事

・写真撮影

・閉会

以上

平成30年度 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 募集要項

岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業は、支部組織の活動の活性化に資する企画を Alumni の予算により支援するものです。本要項により、支援対象企画を募集します。

1. 申請対象となる支部：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）が設置する支部

2. 申請対象となる企画：

支部会則に規定する事業の企画で、平成31年3月29日（金）までに完了するものとする。なお、支部設立に向けた活動も対象とする。ただし、他の会費等から予算措置されるものは除く。

（対象となる企画の例）

- ・学部間交流、異業種交流の実現、全国的な情報交流
- ・アクティブ会員を増やす活動
- ・大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高い Alumni 支部づくり
- ・支部立ち上げ世話人会の開催

3. 申請条件：

複数の学部の同窓生等で構成されたグループによる企画又は複数の学部等同窓会による共同の企画で、企画の参加者を10名以上確保できること。

4. 支援額：

1 企画あたり最大30万円（年間5件程度）

5. 申請方法：

下記の書類を、平成30年9月14日（金）までに提出すること。メールによる提出も可。

- ・支部活動活性化支援事業申請書（様式1）
- ・企画内容が確認できる書類（写しでも可）

6. 選考方法及び結果通知：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において選考を行い、平成30年10月下旬頃に結果を通知する。

7. 支援金の交付等：

採択の通知を受けた場合は、企画実施に必要な物品等の見積書、納品書、請求書等を平成31年3月15日（金）までに Alumni 事務局へ提出すること。後日、Alumni 事務局から業者等へ支払いを行う。

※やむを得ず立替払いをする必要がある場合は、領収書、立替払い請求書を提出すること。

8. 実施報告

企画実施完了後、下記の書類等を平成31年4月12日（金）までに Alumni 事務局へ提出すること。（メール提出可）

- ・実施報告書（様式2）
- ・企画を実施したことが確認できる書類および写真（複数枚）

9. その他

申請書および報告書等に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、採択された企画については、申請書および報告書等の内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（ただし、住所、電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

10. 申請書等、各種書類の提出先（問い合わせ先）：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

(様式1)

平成○年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加予定人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画の目的、必要性、期待される効果 (成果)					
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	支部負担額または自己収入				
	計				

(様式2)

平成〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 実施報告書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画実施の 効果 (成果)、 今後の展望					
支援金 執行の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	計				

岡山大学Alumni(全学同窓会)会報 第6号(案)

1 規格 A4版縦(A3両面二折り)カラー16ページ

2 発行日 平成31年3月

3 内容

ページ数	項目名	執筆者(案)	備考	
1	表紙(調整)	Alumni事務局		
2	Alumniに寄せて(仮)	荒木広島支部代表幹事(調整中)	同窓会の代表者(会長等)を 毎号順番に掲載	
3	Alumniの事業	支部活動活性化支援事業報告と 今後のお知らせ		
4				東京支部事務局、愛媛県支部事務局、 広島支部事務局
5		・第6回Alumni総会 ・学都基金募金状況等		Alumni事務局
6		支援事業報告		未定
7	・岡山大学ホームカミングデイ2018開催報告	Alumni事務局		
8	アクティブ岡大人	卒業生 OB		
9		在学生		
10	学生のサークル紹介	文化系サークル		
11	岡山大学通信 ・岡山大学の取り組み ・岡山大学の近況報告	未定 未定		
12				
13	学部等同窓会からのお知らせ 故阿部浩二名誉教授お別れの会	学部等同窓会事務局 他		
14				
15				
16	岡大アラムナイトのご案内 会費納入のお願い 住所変更等ご連絡のお願い 発行 企業広告(中国銀行)	Alumni事務局		

資料 4 - 1

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部会則 (案)

制定 平成 年 月 日

第 1 章 総則

(名称)

第 1 条 本会は、岡山大学 ^{アラムナイ} Alumni (全学同窓会) 関西支部と称する。

(目的)

第 2 条 本会は、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的とする。

(事業)

第 3 条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 岡山大学、岡山大学 Alumni (全学同窓会) 及び本会と同一地区にある学部等同窓会支部等との連携及び協力を推進する事業
- 二 会員相互の交流と親睦に寄与する事業
- 三 会員による同窓会活動に対する支援事業
- 四 岡山大学在学学生との交流等に関する事業
- 五 その他本会の目的を達成するために必要な事業

第 2 章 会員

(会員)

第 4 条 本会は、関西地区の会員をもって組織する。

第 3 章 支部役員等

(支部役員)

第 5 条 本会に、次の支部役員を置く。

- 一 代表幹事 1 名
- 二 副代表幹事 1 名
- 三 幹事 若干名

(支部役員を選任)

第 6 条 支部役員は、支部幹事会において選任する。

- 2 支部役員を選任を行った場合、代表幹事は、岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事会に速やかに報告する。

(支部役員任期)

第 7 条 支部役員任期は、2 年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任支部役員任期は、前任者の残任期間とする。

(支部役員任務)

第 8 条 支部役員任務は、次のとおりとする。

- 一 代表幹事は、本会を代表し、会務を執行する。
- 二 副代表幹事及び幹事は、代表幹事を補佐し、代表幹事に事故があるときは、代表幹事があらかじめ指名する幹事が代表幹事の任務を代行する。

(顧問)

第9条 本会に、支部幹事会が必要と認める場合、顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、支部の運営等について助言する。
- 3 顧問は、支部幹事会に出席することができる。

第4章 会議

(支部総会)

第10条 支部総会は、会員をもって構成する。

- 2 支部総会は、支部幹事会の決議事項の報告及び会員同士の交流に関する事項等について、必要に応じて代表幹事が招集し、代表幹事はその議長となる。

(支部幹事会)

第11条 支部幹事会は、代表幹事及び幹事をもって構成する。

- 2 支部幹事会は、必要に応じ代表幹事が招集し、代表幹事はその議長となる。
- 3 支部幹事会は、次の事項を協議し決議する。
 - 一 事業計画の企画・立案、実施に関すること
 - 二 支部総会に関する事項
 - 三 その他会務の執行に関する重要な事項
- 4 支部幹事会は、代表幹事、副代表幹事及び幹事の過半数の出席がなければ会議を開催し、議決することができない。
- 5 支部幹事会の議事は、出席した代表幹事、副代表幹事及び幹事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第5章 事務局

(事務局)

第12条 本会の事務を遂行するため、事務局を置き、事務局長は幹事の中から選任する。

第6章 雑則

第13条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、支部幹事会で定めるところによる。

附 則

この会則は、平成 年 月 日から施行する。

資料 4 - 2

岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部会則に関する申し合わせ（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部の運営を円滑に行うため、岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部会則（以下、「支部会則」という。）に係る事項について、以下の通り申し合わせる。

- 1 支部会則第 5 条 2 号の幹事の選出については、岡山大学 Alumni（全学同窓会）又は各学部等同窓会又は各学部等同窓会支部の推薦により行う。
- 2 支部会則第 5 条 1 号の代表幹事の選出については、幹事の中から互選又は岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長の推薦により行う。
- 3 支部会則第 1 2 条の事務局については、以下の業務を所掌するものとする。
 - 一 事業の計画に関すること
 - 二 岡山大学 Alumni（全学同窓会）との連絡に関すること
 - 三 岡山大学 Alumni（全学同窓会）から交付された補助金の執行計画に関すること
- 4 支部会則第 1 2 条の事務局長については、代表幹事が幹事の中から指名により選任する。

附 則

この申し合わせは、平成 年 月 日から施行する。

参考資料

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会則

制 定 平成25年10月19日

一部改正 平成26年10月18日

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、岡山大学^{アラムナイ} Alumni（全学同窓会）と称する。

(事務局)

第2条 本会の事務局は、岡山市北区津島中一丁目1番1号岡山大学内に置く。

(目的)

第3条 本会は、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 岡山大学との連携及び協力を推進する事業
- 二 会員相互の交流と親睦に寄与する事業
- 三 会員により組織される同窓会等の組織及び活動に対する支援事業
- 四 その他本会の目的を達成するために必要な事業

第2章 会員

(定義)

第5条 次条における次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- 一 岡山大学 岡山大学の学部・研究科等（廃止されたものを含む。）、岡山大学の前身諸学校、岡山大学法経短期大学部、岡山大学医療技術短期大学部及び岡山大学養護教諭養成所をいう。
- 二 職員 教育職員、一般職員及び医療職員をいう。

(会員)

第6条 本会は、次に掲げる者を会員とする。

- 一 岡山大学の卒業生及び修了生（在学した者を含む。）
- 二 岡山大学に在学する者。ただし、聴講生、科目等履修生、特別聴講学生、特別研究学生、専攻生、研究生及び委託生にあつては、入会を希望する者とする。
- 三 岡山大学の職員及び職員であった者。ただし、非常勤職員及び契約職員にあつては、入会を希望する者とする。
- 四 その他理事会が特に認めた者

2 会員は、会長に申し出て、退会することができる。

(賛助会員)

第7条 賛助会員は、本会の趣旨に賛同する企業及び団体で、理事会が認めた

ものとする。

2 賛助会員は、会長に申し出て、退会することができる。

(名誉功労会員)

第8条 本会に、名誉功労会員を置くことができる。

2 名誉功労会員は、会長あるいは役員歴任者で、本会の発展に多大の貢献のあったもののうち、理事会が認めたものとする。

(資格の喪失)

第9条 本会の会員は、次に掲げる事由によりその資格を喪失する。

一 死亡・失踪宣告

二 本会の名誉を傷つけた者で、理事会において除名を決議された者

第3章 役員等

(役員)

第10条 本会に、次の役員を置く。

一 理事 (うち、会長1人及び副会長3人)

二 監事 2人

2 理事は、次の各号に掲げる者で、総会において選任された者とする。

一 岡山大学の副学長の中から学長が推薦する者 3人

二 岡山大学大学院各研究科長及び岡山大学各学部長の中から学長が推薦する者 3人

三 各学部同窓会代表者 各1人

四 国際同窓会代表者

五 支部の役員の中から理事会が選任した者 若干人

六 その他理事会が必要と認めた者

(会長、副会長及び監事の選任)

第11条 会長及び副会長は、理事の中から理事会の推薦に基づき、総会において選任する。

2 監事は、会員の中から理事会の推薦に基づき、総会において選任する。

(役員任期)

第12条 役員任期は、2年とする。ただし、現任役員任期途中で、新たに第10条第2項第5号及び第6号により選任され、加わった役員任期は、現任役員任期満了日までとする。

2 役員欠員が生じた場合の後任役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員再任は妨げない。

(役員任務)

第13条 役員任務は、次のとおりとする。

一 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

二 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する副会長が会長の任務を代行する。

三 理事は、理事会の議決に基づき、会務を執行する。

四 監事は、会計及び会務を監査する。

(顧問)

第14条 本会に、次の顧問を置く。

- 一 岡山大学名誉会員 若干人
- 二 本会の名誉功労会員 若干人
- 三 その他理事会が特に必要と認めた者

2 顧問は、会務の重要事項について助言する。

3 顧問は、総会及び理事会に出席することができる。

第4章 会議

(総会)

第15条 総会は、会員をもって構成する。

2 総会は、年1回会長が招集し、会長がその議長となる。

3 総会は、次の事項について協議し決議する。

- 一 理事の承認に関する事項
- 二 会長、副会長及び監事の選任に関する事項
- 三 予算、決算及び事業計画の承認に関する事項
- 四 会則の改廃に関する事項
- 五 その他会員の交流及び親睦に関する事項

4 総会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(理事会)

第16条 理事会は、理事をもって構成する。

2 理事会は、必要に応じ会長が招集し、会長がその議長となる。

3 理事会は、次の事項を協議し決議する。

- 一 本会の運営及び事業実施に関する企画・立案
- 二 支部の設置又は廃止に関する事項
- 三 総会に付議する事項
- 四 会員の除名に関する事項
- 五 その他会務（予算を含む。）の執行に関する重要な事項

4 理事会は、理事の過半数の出席がなければ会議を開催し、議決することができない。

5 理事会の議事は、出席した理事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第5章 支部

(支部の地域)

第17条 本会の目的を達成するため、理事会の承認を得て、地域ごとに支部を置くことができる。

(支部組織)

第18条 支部は、その地域内の会員をもって組織する。

(支部地域変更)

第19条 支部は、理事会の承認を得て、地域を変更することができる。

(支部の役員)

第20条 支部に役員として、代表幹事1人及び幹事若干人を置く。

- 2 支部の役員は、当該支部の会員の中から選出する。
- 3 代表幹事は、支部を代表し、支部の会務を執行する。
- 4 幹事は、代表幹事を補佐する。

(支部の会則)

第21条 各支部は、当該支部に関する会則を定めることができる。

- 2 支部がその会則を定めた場合は、理事会に報告するものとする。

(支部幹事会)

第22条 各支部にそれぞれ支部幹事会を置き、代表幹事及び幹事をもって構成する。

- 2 支部幹事会は、必要に応じ、代表幹事が招集し、代表幹事がその議長となる。
- 3 支部幹事会は、支部の運営に関する事項を協議する。

(支部の経費)

第23条 支部の経費は、当該支部所属会員の負担とする。

- 2 本会は、支部に補助金を交付することができる。

第6章 会計

(運営経費)

第24条 本会の運営経費は、会費、寄附金及びその他の収入をもって充てる。

(会費)

第25条 会員及び賛助会員は、次のとおり会費を納入する。

- 一 会員は、終身会費として1万円を納めるものとする。
- 二 賛助会員は、1口10万円以上を納めるものとする。

- 2 既納の会費は、返還しない。

(会計年度)

第26条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 雑則

第27条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この会則は、平成25年10月19日から施行する。
- 2 この会則施行後、本会設立当初に選任される役員は、別表のとおりとし、当該役員は、この会則に基づき選任されたものとみなす。ただし、その場合の任期は、第12条の規定に関わらず、平成27年3月31日までとする。

別表

役職名	氏 名	適用条項	備 考

会 長	小 長 啓 一	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号 第 1 1 条 第 1 項	法文経学部同窓会
副会長	陶 浪 保 夫	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号 第 1 1 条 第 1 項	法文経学部同窓会
〃	小 谷 秀 成	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号	医学部同窓会
副会長	荒 木 勝	第 1 0 条 第 2 項 第 1 号	理事(社会貢献・国際担当)、副学長
理 事	許 南 浩	第 1 0 条 第 2 項 第 1 号	理事 (企画・総務担当)、副学長
〃	阿 部 宏 史	第 1 0 条 第 2 項 第 1 号	理事 (教育担当)、副学長
〃	松 本 俊 郎	第 1 0 条 第 2 項 第 2 号	経済学部長
〃	窪 木 拓 男	第 1 0 条 第 2 項 第 2 号	歯学部長
〃	谷 口 秀 夫	第 1 0 条 第 2 項 第 2 号	工学部長
〃	門 野 八洲雄	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	教育学部同窓会
〃	川 本 平 山	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	理学部同窓会
〃	浅 利 正 二	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	医学部同窓会
〃	中 野 浩 輔	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	歯学部同窓会
〃	岡 本 敬の介	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	薬学部同窓会
〃	酒 井 貴 志	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	工学部同窓会
〃	奥 山 一 典	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	環境理工学部同窓会
〃	上 村 一 雄	第 1 0 条 第 2 項 第 3 号	農学部同窓会
〃	張 紅	第 1 0 条 第 2 項 第 4 号	国際同窓会
〃	竹 原 啓 二	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号	法文経学部同窓会東京支部
〃	川 本 一 之	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号	法文経学部同窓会広島支部
〃	竹 崎 克 彦	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号	法文経学部同窓会香川支部
〃	藤 沢 芳 朗	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号	工学部同窓会関東支部
〃	保 科 英 子	第 1 0 条 第 2 項 第 6 号	ときわ会 (ときわ会、ほおゆう、あらたま 会、助産師同窓会の輪番による持ち回り)
監 事	近 藤 弦之介	第 1 1 条 第 2 項	法文経学部同窓会

〃	坂 東 靖 夫	第 1 1 条 第 2 項	工学部同窓会
---	---------	---------------	--------

3 本会の事務は、当分の間、岡山大学に委任し、本会の事務局長は、第 1 0 条第 2 項第 1 号に掲げる者の中から会長が指名する者をもって充てる。

附 則

1 この会則は、平成 2 6 年 1 0 月 1 8 日から施行する。

第6回岡山大学 Alumni（全学同窓会）総会次第（案）

日 時 平成30年10月20日（土）9：30～
場 所 岡山大学創立五十周年記念館金光ホール

第一部

1 審議事項

(1) 役員の交代等について

資料1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

(2) 平成29年度事業報告および平成29年度会計報告並びに監査報告について

資料2：平成29年度事業報告

資料3：平成29年度会計報告および監査報告書

(3) 平成30年度事業計画および平成30年度収支予算について

資料4：平成30年度事業計画（案）

資料5：平成30年度収支予算（案）

資料6：平成30年度支部活動活性化支援事業 募集要項

資料7：平成30年度各学部等活動支援事業 募集要項

資料8：平成30年度グローバル人材育成支援事業 募集要項

資料9：平成30年度就職活動支援事業 実施要項

資料10：平成30年度学生課外活動支援事業 実施要項

資料11：平成30年度ボランティア活動支援金申請 募集要項

(4) 大学院博士後期課程入学支援事業について

資料12：平成31年度大学院博士後期課程入学支援事業 実施要項

(5) 役員の変更について

(6) その他

2 報告事項

- (1) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 東海支部の設立について
9月30日(日)開催の東海支部設立総会報告

- (2) 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部の設立検討状況について
資料 13-1 : 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部会則 (案)
資料 13-2 : 岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部会則に関する申し
合わせ (案)

- (3) その他

3 その他

- (1) 岡山大学名誉会員 金光富男様からの遺贈について

- (2) その他

第二部

- (1) Alumni グローバル人材育成支援事業報告
医学部 医学科 6年 青島 賢治 さん

岡山大学Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

【平成29年4月1日～平成31年3月31日】

<役員>

役職名	氏名	所属等	備考
会長	小長啓一	法文経学部同窓会	
副会長	陶浪保夫	法文経学部同窓会	
〃	浅利正二	医学部同窓会	
副会長	高橋香代	理事(企画・評価・総務担当)、副学長	
理事	佐野寛	理事(教育担当)、副学長	
〃	加賀勝	副学長(社会連携担当)	新規(30.4.1)
〃	田仲洋己	文学部長	交代(30.4.1)
〃	大塚愛二	医学部長	
〃	阿部匡伸	工学部長	交代(30.4.1)
〃	門野八洲雄	教育学部同窓会	
〃	川本平山	理学部同窓会	
〃	千原敏裕	歯学部同窓会	
〃	赤木正明	薬学部同窓会	
〃	酒井貴志	工学部同窓会	
〃	有岡桂佑	環境理工学部同窓会	
〃	坂口英	農学部同窓会	
〃	張紅	国際同窓会	
〃	竹原啓二	法文経学部同窓会東京支部	
〃	荒木康之	医学部同窓会広島支部	
〃	竹崎克彦	法文経学部同窓会香川支部	
〃	笹川廣太郎	工学部同窓会関東支部	
〃	貞本和彦	医学部同窓会松山支部	
〃	尾原博明	理学部同窓会東海支部	新規(30.9.30)
〃	岡田健	あらたま会(ときわ会、ほおゆう、あらたま会、助産師同窓会の輪番による持ち回り)	
監事	近藤弦之介	法文経学部同窓会	
〃	坂東靖夫	工学部同窓会	

<顧問>

役職名	氏名	所属等	備考
顧問	榎野博史	岡山大学学長	

平成 29 年度事業報告

1. 理事会、総会

- ・平成 29 年度第 1 回理事会開催（平成 29 年 6 月 20 日）
- ・平成 29 年度第 2 回理事会開催（平成 29 年 10 月 20 日）
- ・平成 29 年度（第 5 回）総会開催（平成 29 年 10 月 21 日）

2. 会報

- ・第 5 号発行
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

3. 支部活動活性化支援事業

- ・募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 4 件

東京支部	207,530 円	
愛媛県支部	300,000 円	
広島支部	147,700 円	
広島支部	162,507 円	計 817,737 円
- ・その他支部活動 東海支部設立関係事業等 130,917 円
合計 948,654 円

4. 各学部等活動支援事業（各学部等ホームカミングデイ）

- ・募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 7 学部、グローバル・パートナーズおよび
研究推進産学官連携機構 702,544 円

5. グローバル人材育成支援事業

- ・グローバル・パートナーズの協力を得て、募集、審査、支援の実施
- ・支援実績 合計 29 件 1,442,480 円
（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：12 件 計 1,020,000 円
グローバル教育活動支援事業：17 件 計 422,480 円）

6. 就職活動支援事業

- ・「東京 3 DAY プレインターンシップ 2018」JR 利用料、「就活リーダーズ合宿」
にかかるバス借り上げ料、キャリアナビ管理料等 合計 1,255,570 円を支援

7. 学生課外活動支援事業

- ・トレーニング器具の購入、体育館暗幕の購入、テント（4 基）の購入
合計 3,973,440 円を支援

8. ボランティア活動支援事業

- ・募集、審査、支援の実施
- ・学生、医師、看護師による北アルプス高地でのボランティア診療活動、学生による福岡土砂災害復旧へのボランティア活動

合計 137,000 円を支援

9. 会費納入依頼等（広報活動）

- ・会費納入依頼のパンフレット・振込用紙の配付等
 - 平成 29 年度新入生：入学案内冊子とともに配付
 - 平成 29 年度卒業生：学位授与式終了後に配付
 - 同窓生：会報とともに配付
 - 教職員：新規採用者を中心に配付
- ・会費納入依頼アナウンス等（平成 29 年度入学式・卒業式）
- ・会費未納者への再依頼の実施（8 月）
- ・会費納入者への礼状発送（7～8 月）

10. ロゴマーク商標登録

- ・平成 28 年度に作成した Alumni ロゴマークの商標登録

11. 会費管理システムの改正

- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムの新設等によるシステムの改正

12. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」

- ・登録周知（平成 29 年度卒業生、教職員等）
- ・登録者数：平成 29 年度末現在 508 名
- ・ニュースリスト（新着ニュース）、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新

13. ホームページ

- ・各種新着情報を随時発信
- ・平成 29 年度にリニューアル

14. 行事支援

- ・岡山大学スーパーグローバルホームカミングデイ 2017 の開催の協力
（パンフレットの作成と共に、ホームページ等でも学内外へ周知）

15. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」を発行（第 11 号、第 12 号、第 13 号、第 14 号を発行）
- ・ホームページに掲載するとともに、会費納入者への礼状に同封し配付

平成 29 年度 岡山大学 Alumni(全学同窓会) 会計報告

岡山大学Alumni(全学同窓会)の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の会計報告をいたします。

収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日

【収入の部】

費目等	予算額	決算額	備考
前年度繰越	40,439,131	40,439,131	
会報作成費		75,000	Alumni会報広告掲載料
会費収入	17,000,000	17,893,962	
受入利息	700	391	
収入合計	57,439,831	58,408,484	

【支出の部】

費目等		決算額	備考
事務局運営費	4,030,000	3,647,070	
会報発行費	4,500,000	4,694,112	
支部支援費	4,000,000	948,654	
各学部等活動支援費	1,000,000	702,544	
グローバル人材育成支援費	2,000,000	1,442,480	
就職活動支援費	1,500,000	1,255,570	
学生課外活動支援費	4,000,000	3,973,440	
ボランティア活動支援費	300,000	137,000	
Alumni広報活動費	800,000	1,319,798	
ロゴマーク商標登録費	160,000	155,840	
会費管理システム運営費	200,000	108,000	
会員ネットワークシステム運営費	700,000	596,669	
ホームページ運営費	100,000	274,320	
行事支援費	900,000	404,448	
会費収入	0	20,000	重複納入分等の返金
予備費	700,000	0	
支出合計	24,890,000	19,679,945	

【収入-支出】

次年度繰越	32,549,831	38,728,539	
-------	------------	------------	--

平成 30 年 4 月 13 日

岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局長 高橋 香代



監 査 報 告 書

平成30年4月25日

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

会長 小長 啓一 殿

平成29年度の現金出納簿及び収支明細書等に基づき監査した結果、適正であると認めます。

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

監事 近藤 弦之介



監事 坂東 靖夫



平成 30 年度事業計画(案)

1. 総会、理事会

- ・平成 30 年度第 1 回理事会開催（平成 30 年 6 月 19 日（火））
- ・平成 30 年度第 2 回理事会開催（平成 30 年 10 月 19 日（金））
- ・平成 30 年度（第 6 回）総会開催（平成 30 年 10 月 20 日（土））

2. 会報

- ・第 6 号発行（65,000 部発行予定）
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

3. 支部支援

- ・支部活動活性化支援事業
1 企画あたり最大 30 万円（年間 5 件程度）、 募集、審査、支援の実施
- ・支部の設立
東海支部設立総会を 9 月 30 日に名古屋市で開催
各地区への支部設立の検討（大阪、香川（高松） 他）

4. 各学部等活動支援事業

- ・各学部等が実施するホームカミングデイの活動支援 各学部等 10 万円以内（毎年）
- ・募集、審査、支援の実施

5. グローバル人材育成支援事業

- ・岡山大学グローバル・パートナーズの協力を得て、募集、審査、支援の実施
- ・予算規模 計 2,000,000 円以内
（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：1,000,000 円以内
グローバル教育活動支援事業：1,000,000 円以内）

6. 就職活動支援事業

- ・岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター キャリア・学生支援室が主催する就職関係事業の支援
（首都圏プレインターンシップ、キャリアナビ管理、講演会等）
- ・予算規模 1,500,000 円

7. 学生課外活動支援事業

- ・学生の課外活動のために、早期に対応すべき事項について、岡山大学学務部が企画する事業へ支援
- ・予算規模 約 4,150,000 円

8. ボランティア活動支援事業

- ・ボランティア活動に対し、ボランティア活動保険の加入保険料、交通費、宿泊費を負担 1件 15,000 円が上限 総計 20 万円以内

9. 会費納付依頼等（広報活動）

- ・会費納入依頼リーフレットの作成、配付および効果的な周知方法の検討
- ・会費納入依頼の実施（新入生および卒業生、教職員 OB 他）
- ・会費納入依頼アナウンス等（入学式および卒業式等）
- ・会費未納者（在学生 1～4 年）への再依頼の実施（8 月）
- ・会費納入者への礼状発送（7～8 月）
- ・会費納入者の顕彰（ホームページへご芳名を掲載 ※了解を得た方のみ）

10. 会費管理システム

- ・システムの改修等予定なし

11. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」

- ・登録周知（卒業生、教職員、教職員 OB 等）
- ・登録者へのメッセージ配信
- ・ニュースリスト、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新
- ・システム改善
- ・操作マニュアル等の見直し

12. ホームページ

- ・各種新着情報を随時発信

13. 行事開催支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ 2018 開催周知の協力
ホームカミングデイ開催の新聞広告、パンフレット作成、Alumni 会報にホームカミングデイの記載、ホームページ等で学内外へ周知
- ・マルシェ、模擬店への経費的な支援の実施等

14. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」発行（第 15～18 号）

平成30年度岡山大学Alumni(全学同窓会)収支予算(案)

【収入】

費目等	H30予算額 (円)	備考
前年度繰越	38,728,539	
会費	17,000,000	
受入利息	350	
合計	55,728,889 (A)	

【支出】

費目および内訳		H30予算額 (円)	備考
事務局運営費	人件費(事務局員)	3,000,000	非常勤職員2名
	旅費交通費(事務局員)	500,000	支部設立打ち合わせ等
	旅費交通費(役員)	500,000	理事会2回、総会1回開催見込み
	消耗品費	50,000	
	備品費	0	
	報酬・委託・手数料	90,000	支払手数料等
	計	4,140,000	
会報発行費	作成費	2,500,000	65,000部発行予定
	封入・発送費	2,100,000	
	計	4,600,000	
支部支援費	活動活性化支援	1,500,000	1件につき最大300,000円(年間5件程度)
	設立支援	1,000,000	東海支部設立にかかる通信費、会場借料等
	計	2,500,000	
各学部等活動支援費		1,000,000	各学部等が実施するホームカミングデイ活動支援 各学部等100,000円以内
グローバル人材育成支援費		2,000,000	グローバル人材自己啓発奨励事業 1,000,000円 グローバル教育活動支援事業 1,000,000円
就職活動支援費		1,500,000	首都圏プレインターンシップ、講演会、キャリアナビ 管理料等
学生課外活動支援費		4,150,000	多目的広場防球ネットの設置、製氷機の設置、気 化式冷風機の購入、グラウンド整備等
ボランティア活動支援費		200,000	1件につき最大15,000円
Alumni広報活動費		1,000,000	Alumni封筒の作成、会費納入依頼/パンフレットの作 成、会費納入再依頼文書等の発送料
会費管理システム運営費		0	
会員ネットワークシステム運営費		530,000	年間利用料 530,000円
ホームページ運営費		20,000	ホームページソフト購入
行事支援費		2,000,000	ホームカミングデイ開催支援(新聞広告等)
予備費		200,000	
合計		23,840,000 (B)	
次年度繰越見込額		31,888,889 (A)-(B)	

平成30年度 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 募集要項

岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業は、支部組織の活動の活性化に資する企画を Alumni の予算により支援するものです。本要項により、支援対象企画を募集します。

1. 申請対象となる支部：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）が設置する支部

2. 申請対象となる企画：

支部会則に規定する事業の企画で、平成31年3月29（金）までに完了するものとする。なお、支部設立に向けた活動も対象とする。ただし、他の会費等から予算措置されるものは除く。

（対象となる企画の例）

- ・学部間交流、異業種交流の実現、全国的な情報交流
- ・アクティブ会員を増やす活動
- ・大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高い Alumni 支部づくり
- ・支部立ち上げ世話人会の開催

3. 申請条件：

複数の学部の同窓生等で構成されたグループによる企画又は複数の学部等同窓会による共同の企画で、企画の参加者を10名以上確保できること。

4. 支援額：

1 企画あたり最大30万円（年間5件程度）

5. 申請方法：

下記の書類を、平成30年9月14日（金）までに提出すること。メールによる提出も可。

- ・支部活動活性化支援事業申請書（様式1）
- ・企画内容が確認できる書類（写しでも可）

6. 選考方法及び結果通知：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において選考を行い、平成30年10月下旬頃に結果を通知する。

7. 支援金の交付等：

採択の通知を受けた場合は、企画実施に必要な物品等の見積書、納品書、請求書等を平成31年3月15日（金）までに Alumni 事務局へ提出すること。後日、Alumni 事務局から業者等へ支払いを行う。

※やむを得ず立替払いをする必要のある場合は、領収書、立替払い請求書を提出すること。

8. 実施報告

企画実施完了後、下記の書類等を平成31年4月12日（金）までに Alumni 事務局へ提出すること。（メール提出可）

- ・実施報告書（様式2）
- ・企画を実施したことが確認できる書類および写真（複数枚）

9. その他

申請書および報告書等に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、採択された企画については、申請書および報告書等の内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（ただし、住所、電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

10. 申請書等、各種書類の提出先（問い合わせ先）：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

(様式1)

平成〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加予定人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画の目的、必要性、期待される効果 (成果)					
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	支部負担額または自己収入				
	計				

(様式2)

平成○年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 実施報告書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画実施の 効果 (成果)、 今後の展望					
支援金 執行の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	計				

資料 7

平成30年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業 【学部ホームカミングデイ支援】募集要項

■趣旨および目的

岡山大学では、同窓生にふたたび本学に足をはこんでいただき、大学の近況にふれ、恩師や同窓生、在学生との交流・親睦を深めていただくため、ホームカミングデイを平成23年から開催しています。平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学ホームカミングデイと密接な連携を図っており、後方支援を続けております。Alumni では、岡山大学がより一層の交流の輪を拡充していただくことを目的として、学部等で実施するホームカミングデイを支援いたします。

なお、ホームカミングデイに準じ、別の日に同窓生等による講演会や同窓会を開催する場合も支援の対象とします。

（ホームカミングデイ以外の日に事業を実施する場合は、前もって計画を Alumni 事務局へお知らせください。）

■申請条件：各学部等で実施するホームカミングデイ事業等

■支援金の対象となる事項

- ・パンフレット、ポスター、チラシ等印刷物
- ・交流会等で必要な文房具、ペットボトル等
- ・講演会実施の際の講師への謝金
- ・その他

■支援額：各学部等10万円以内（各年度）

■経費の支払いおよび必要書類について

- ・パンフレット、文房具等は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 請求書、納品書、パンフレット等1枚、文房具等は写真の提出（検収センターの検収印があれば不要）

*パンフレット等を早く印刷し、業者へ支払いをしなければならない場合は、ご相談ください。（立て替え払い等の方法も可）

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。

必要書類 支給額算定調書（源泉徴収）、講演内容がわかるもの（講師、時間等）
旅費等の振込申出書（Alumni の指定様式）

■申請方法：

申請は、**事業終了後10日間以内**に申請書類を下記提出先へ提出する。
(期日までに提出できない場合は、ご相談ください。)

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 (本部棟4階 総務・企画部総務課内)

TEL：086-251-7019

■その他：

申請書類に記載・添付された個人情報は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

平成〇〇年度
岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業
【学部ホームカミングデイ等支援】 申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学〇〇学部長

○ ○ ○ ○

この度、本学部において別紙のとおり「〇〇学部ホームカミングデイ」を開催しましたので、岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業【学部ホームカミングデイ等支援】の支給を申請します。

申請書別紙

区 分	内 訳										
○○学部ホームカミングデーの概要	実施日 平成 年 月 日										
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">同窓生</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>在学生</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>教職員OB</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> </table>	同窓生	人	在学生	人	教職員	人	教職員OB	人	その他	人
同窓生	人										
在学生	人										
教職員	人										
教職員OB	人										
その他	人										
経費	(例) ○パンフレット印刷 000部×@00 = 00,000円										
その他											

岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業
事務要項

平成30年6月現在

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、事業の大きな柱として学生支援を掲げており、その一環としてグローバル人材育成支援事業を実施します。岡山大学が取り組むグローバル人材育成をより推進し、できるだけ多くの学生が海外留学や大会参加等に挑戦することができるよう、下記の二つの事業により、経費の全額または一部を Alumni が支援します。

【グローバル人材自己啓発奨励事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
募集	10月中旬締切	4月中旬締切	グローバル・パートナーズ
選考	11月下旬	5月下旬	グローバル・パートナーズ
選考結果通知	12月上旬	6月上旬	グローバル・パートナーズ→Alumni
	12月末頃	6月末頃	Alumni→学生
奨励金支給	12月末頃	6月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、大会等に参加した最終日が属する期間

【グローバル教育活動支援事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
申請	10月中旬締切	4月中旬締切	グローバル・パートナーズ→Alumni
回答通知	11月末頃	5月末頃	Alumni→グローバル・パートナーズ Alumni→学生
支援金支給	11月末頃	5月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、行事等に参加した最終日が属する期間

平成30年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業

【グローバル人材自己啓発奨励事業】募集要項

■趣旨および目的：

平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、その事業の大きな柱として学生支援を掲げており、就職支援やグローバル人材育成支援の実施に向けて取り組んでいます。本事業は、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対し、奨励金を支給することにより、学生の自己啓発を促進し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：岡山大学の学部学生

■奨励金の対象となる大会等：（申請区分）

次のいずれかに該当するもの。ただし、授業の一環として参加するもの、当該国への留学中に参加するもの、休学中に参加するもの及び他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

- 1 独立行政法人の海外事務所、国際機関又は外国の公的機関における海外インターンシップ
- 2 海外（または国内）で実施するボランティア活動等で、以下の団体等が主催するもの（国内の場合、使用言語は英語で、外国人と共に活動するものに限る）
 - ①一般法人（社団法人、財団法人など）、公益法人
 - ②NPO法人
 - ③民間企業等の法人格を有する団体
 - ④法人格を有しないが、活動実施の体制が整っている団体（実行委員会組織等を含む）
- 3 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）又は外国で開催される国際ユースカンファレンス等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するもの
- 4 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するもの

■奨励金支給限度額：（地域区分）

国外開催	1	欧州・アフリカ・中南米 1.5万円	アジア	3万円
	2	北米・オセアニア 1.0万円	アジア以外	5万円
		3	アジア	7万円
国内開催	4 3	日本国内		2万円

上記はあくまでも支給限度額とし、活動内容や活動期間等を総合的に判断した結果、ただし、~~予算の都合により減額あるいは認められない~~ ~~を~~ ~~する~~ ことがある。また、多数の申請があった場合は、自ら発表を行ったものを優先する。

■ 支援件数：年間 ~~15~~ 20 件程度（年間予算規模約 100 万円）

■ 申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表 1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。なお、一人あたりの年間 ~~申請~~採択件数は ~~2~~ 1 件までとする。

- a 申請書（様式 1 および様式 2）
- b 指導教員等の推薦書（様式任意）
- ~~b~~c 大会等の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- ~~e~~d 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）
- ~~e~~e 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿等）
- ~~e~~f 振込申出書（別添様式）

■ 申請書類提出先：

岡山大学グローバル・パートナーズ事務局（グローバル人材育成院担当）
〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目 1 番 1 号（一般教育棟 C 棟 1 階西）
TEL：086-251-8569

■ 選考方法：申請書類により選考

■ 選考結果：申請者に対して通知予定

■ その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、奨励金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表 1〕

	対象期間 (大会等に参加した 最終日が属する期間)	申請書提出期日	選考結果通知
平成 30 年度 (第 1 回) 募集 ※1	平成 30 年 4 月～ 平成 30 年 9 月	平成 30 年 10 月 12 日(金)	平成 30 年 12 月末 頃
平成 30 年度 (第 2 回) 募集 ※2	平成 30 年 10 月～ 平成 31 年 3 月	平成 31 年 4 月 12 日(金)	平成 31 年 6 月末 頃

※1 平成 30 年 9 月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 平成 31 年 3 月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

[表 2]

過去の申請例

申請区分	地域区分	開催場所	大会等	主催	後援
1	1	国内 および インドネシア	AMDA-MINDS 海外参加研修 (インターン)	国際協力NGO AMDA-MINDS	—
2	1	ミャンマー	ミャンマー岡山大学医学生 交流プログラム	NPO法人 ミャンマー医療人支援協会, 岡山大学	—
		カンボジア	カンボジア 村の学校で 日本語・英語教育	一般社団法人 ボランティアプラットフォーム	—
	3	国内	HLAB TOKUSHIMA	一般社団法人 HLAB	—
3	2	アメリカ	NATIONAL MODEL UNITED NATIONS (模擬国連大会)	National Collegiate Conference Association	UN Department of Public Information 国際連合広報局 ほか
	1	カンボジア	University Scholars Leadership Symposium (国際学生リーダーシップ シンポジウム)	Humanitarian Affairs UK	国連経済社会局, UNESCO, カンボジア文部省
		インド スリランカ	次世代グローバルリーダー事業シッ プフォー・ワールド・ ユース・リーダーズ	内閣府	—
	3	国内	日米学生会議	一般財団法人 国際教育振興会	外務省, 文部科学省, 米国大使館など
4	3	国内	国際学生シンポジウム	国際学生シンポジウム 運営委員会	外務省, 経済産業省, JICA, 国際交流基金, 日本経済新聞社

(様式1)

※学部在学時の指導教員

指導教員認印

平成〇〇年度（第〇回）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材自己啓発奨励金事業 申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

氏 名：

電 話 番 号：

E - m a i l：

私は、下記のとおり、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として国際学生会議等に参加しましたので、下記の添付書類とともに自己啓発奨励金の支給を申請します。

記

*添付書類

a 申請書別紙（様式2）

b 指導教員等の推薦書（様式任意）

c 大会等の概要がわかる書類の写し

d 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）

e 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿等）

f 振込申出書（別添様式）

(様式2) 申請書別紙

学部・学科・学年	学部	学科	年
氏名			
学生番号			
卒業(予定)年月日 ※1	平成	年	月 日
申請区分 ※2			
地域区分 ※2			
大会等の名称			
開催地			
参加した期間	平成	年	月 日 ~ 平成 年 月 日
大会等の概要 (参加人数、外国人の割合 等も記載してください)			
参加の目的			
参加等により得た知見、 成果、報告			
今後の抱負			
その他特記事項等 (例：〇〇賞受賞 等)			

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

- ・各項目の枠は必要に応じて広げてもよいが、その場合、様式2全体をA4用紙2枚以内におさめること。
- ・卒業(予定)者の方は、学部在学中の内容を記載すること。

【グローバル教育活動支援事業】募集要項

■趣旨および目的：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学が行うグローバル教育活動に要する経費のうち、学生の負担にかかるもので岡山大学からの補助が困難なものについて支援金を支給します。このことにより、学生の経済的な負担を軽減するとともに、岡山大学のグローバル教育活動の円滑な実施を支援し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長

■支援金の対象となる行事等：

次のいずれかに該当するもので、グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長が、特に支援の必要があると認めるもの。ただし、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

〔申請区分〕

- 1 文部科学省等の海外留学奨学金の面接審査等への出席に要する旅費
- 2 グローバル人材育成院が企画する教育プログラム等への参加に要する経費
- 3 国内で開催される国際ユースカンファレンス等で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するものへの参加に要する経費
- 4 国内で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するものへの参加に要する経費

特に支援の必要があると認めるものの例

グローバル・パートナーズの教員が学生に参加を勧めたもの 等

■支援金支給額：

上記〔申請区分〕の番号に応じて、次のとおりとする。

- 1 岡山大学の規定に基づき算出した額
- 2 教育プログラム等への参加に要した額（実費）
- 3・4 大会への参加に要した額（実費）。ただし、1万円を上限とする。

■支援金年間予算規模：

約100万円（100万円を超えない範囲とする。超えることが予想される場合は、グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長で調整を行う。）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。

- a 申請書（様式1）
- b 支援金を申請する対象学生、行事等、経費内訳（様式2）
- c 行事の概要がわかる資料の写し
- d 経費内訳の領収書の写し
- e 振込申出書（別添様式）

※b～eは、学生ごとに提出すること。

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（総務・企画部 総務課内）

TEL:086-251-7019

■申請に対する通知および支援金の支給：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、グローバル・パートナーズセンター長又はグローバル人材育成院長へ通知する。また、学生への通知及び支援金の支給についても岡山大学 Alumni（全学同窓会）から行う。

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意すること。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用することがある。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を課すことがある。

〔表1〕

	対象期間 (行事等に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日	申請に対する通知および 支援金の支給
平成30年度 (第1回) 募集 ※1	平成30年4月～ 平成30年9月	平成30年10月12日(金)	平成30年11月末頃
平成30年度 (第2回) 募集 ※2	平成30年10月～ 平成31年3月	平成31年4月12日(金)	平成31年5月末頃

※1 平成30年9月卒業(予定)者も対象とする。ただし、行事等に参加した最終日が卒業(予定)日以前であること。

※2 平成31年3月卒業(予定)者も対象とする。ただし、行事等に参加した最終日が卒業(予定)日以前であること。

(様式1)

平成〇〇年度 (第〇回)

岡山大学 Alumni (全学同窓会) グローバル教育活動支援事業 申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

所属・職名

氏 名

印

当センター (院) が行ったグローバル教育活動に参加した下記の学生について、必要書類を添えて支援金の支給を申請します。

なお、本申請は、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものではないことを確認しましたので、申し添えます。

記

氏 名	電話番号	E-mail	申請する支援額 (円)
申請する支援額の合計			

(様式2) 申請書別紙

学部学科等・学年	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	平成 年 月 日
申請区分 ※2	
行事等の名称	
開催地	
参加した期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
行事等の概要	
経費内訳	
項 目	金額 (円)
計	
上記のうち申請する支援額	

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

経費内訳確認者 (会計事務担当者等)

所属・職名

氏名

資料 9

平成30年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）就職活動支援事業実施要項

■趣旨および目的

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、在学生の大きな関心ごとである就職活動について、岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター キャリア・学生支援室と連携して、同室が主催する各種イベント等へ参加する学生への就職活動の支援、就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料等の支援を行う。

■各種イベント等【申請される前に要相談】

- ・首都圏プレインターンシップや中央官庁訪問ツアーなどの就職活動事業
- ・各種講演会実施の際の講師への謝金
- ・就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料
- ・その他

■支援額：各種イベント等の合計で150万円以内

■経費の支払いおよび必要書類について

- ・各種イベント等に係る経費は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 イベントの実施計画書（企画書）等、
業者からの請求書（ある場合は見積書・納品書）、
イベント実施の写真数枚（データ可）など

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。

必要書類 支給額算定調書、講演内容がわかるもの（講師、時間等）
旅費等の振込申出書（Alumni 指定様式）

■申請書類提出時期

- ・各種イベント等実施後、10日以内を目安とする。

■岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページや岡山大学アラムナイネットおよび会報等に、在学生への就職支援関連の事項を掲載する場合がありますがご了承願います。

■書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）
TEL：086-251-7019

■その他：

書類に記載・添付された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

平成〇〇年度

岡山大学 Alumni（全学同窓会）就職活動支援事業申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学全学教育・学生支援機構

学生総合支援センターキャリア・学生支援室

この度、当室において別紙のとおり「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」を実施しましたので、岡山大学 Alumni（全学同窓会）就職活動支援事業の支給を申請します。

申請書別紙

区 分	内 訳						
イベント等の概要	○ 記述または別紙○○イベントの実施計画書（企画書）等のとおり						
参加者数	<table border="0"> <tr> <td>在学生</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>人</td> </tr> </table>	在学生	人	教職員	人	その他	人
在学生	人						
教職員	人						
その他	人						
経費	(例) ○ バス借上料（1泊2日） 500,000 円 ○ 懇談会会場借料 50,000 円						
その他							

資料 10

平成30年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業

■趣旨

岡山大学では学生のために、様々な支援を実施しておりますが、Alumniにおいても在学生の課外活動について支援し、学生生活が有意義なものになるための一助とする企画に支援します。

なお、この事業は毎年度実施されるものではありません。

■事業の設定：岡山大学学務部において企画する学生課外活動支援事業

■支援額：約415万円

■平成30年度企画事業（案）

- | | |
|---|--------|
| ・多目的広場に防球ネット設置
（老朽化の普通ネットを外し、防球ネット設置による安全対策） | 約100万円 |
| ・折りたたみ椅子50脚及び椅子用台車2台購入
（課外活動イベント開催時の支障改善） | 約30万円 |
| ・準硬式野球用防球ネットの補修
（鹿田グラウンド設置の準硬式野球用防球ネットが経年劣化しており、補修により安全対策を講じる） | 約30万円 |
| ・製氷機1台設置
（鹿田体育館における課外活動等の熱中症対策） | 約80万円 |
| ・文・法・経グラウンド整備
（グラウンド荒地部分の土壌整備等による安全対策） | 約50万円 |
| ・貸出アンプセット3台購入
（老朽化による買い換えで支障改善） | 約85万円 |
| ・気化式冷風機1台購入
（鹿田体育館における課外活動等の熱中症対策） | 約25万円 |
| ・ステンレスコートローラー1台購入
（テニスコート整地用の鉄製コートローラーの劣化による安全対策） | 約15万円 |

合計 約415万円

■支援する経費の手続き：

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）から、岡山大学へ寄付する。

■寄付の時期：

- ・寄付は、6月開催の岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において審議し、了承をもって手続きを開始する。

■事務：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他：

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

資料 11

平成30年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）ボランティア活動支援事業 ボランティア活動支援金申請募集要項

平成27年 6月29日

改正 平成27年10月16日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、岡山大学の在学生、同窓生、教職員、教職員 OB 等が積極的にボランティア活動に参加することができるよう、支援金の支給を行います。申請はボランティア活動の参加後に行っていただくこととなりますが、参加等を証明する書類の写しが必要となりますので、参加前に本要項をご確認ください。ただし、授業の一環として参加するものは支援の対象から除きます。

■申請資格

岡山大学の在学生、同窓生、教職員、教職員 OB（団体での申請も可）

■支援対象および支援額

- (1) 当該ボランティア活動にかかるボランティア活動保険料および交通費
自己負担分を一人あたり 5,000 円を限度として支給。
- (2) 当該ボランティア活動にかかる宿泊費
必要不可欠と認められる宿泊について、自己負担分を一人あたり一泊につき 5,000 円を限度として 2 泊まで支給。

■申請方法

申請は参加後とし、次の申請書類を〔表 1〕に記載の期日までに下記提出先に提出してください。ただし、今年度卒業（修了）予定者は、卒業（修了）予定日までに提出してください。なお、同一人による申請は、原則として今年度中 2 回までとします。

- a 申請書および別紙（様式 1 及び様式 2）
- b 活動の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- c ボランティア活動の参加を証明する書類の写し（活動受入証明書、参加者名簿等）
- d ボランティア活動保険加入証の写し
- e ボランティア活動の参加に要した交通費を証明する書類の写し（領収書、切符等）
※切符は、写真撮影したものでも結構ですが、金額、日付が明確にわかるものに限りま。
- f ボランティア活動の参加に要した宿泊費を証明する書類の写し（領収書等）
- g 岡山大学又は他機関から経費の一部を支弁された場合は、その支援額及び用途のわかる書類の写し（団体申請の場合は、活動に係る収支決算書でも可）
- h 振込申出書（別添様式）

※ d、e、f、g は該当する場合のみ提出

■申請書類提出先（問い合わせ先）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学 総務・企画部 総務課内(本部棟4階)

TEL：086-251-7019 FAX：086-251-7294 E-mail：ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

※提出は、持参の他、郵送、学内便等でも結構です。

■申請に対する結果通知

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局において、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、原則として、〔表1〕に記載の日までに申請者に対して通知します。

■その他

- ・この支援金の支給は、原資がなくなった時点で終了します。また、申請者多数の場合は、遠方の活動に参加した方への支給を優先する場合があります。
- ・申請書類に記載された個人情報は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表1〕

	対象期間 (活動に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日※	申請に対する 結果通知
平成30年度 (第1回) 募集	平成30年4月～ 平成30年9月	平成30年10月12日(金)	平成30年11月末頃
平成30年度 (第2回) 募集	平成30年10月～ 平成31年3月	平成31年4月12日(金)	平成31年5月末頃

※学生の方で、今年度卒業(修了)予定者は、卒業(修了)予定日までに提出してください。

■岡山大学 Alumni（全学同窓会）とは？

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、学生の皆さんや、同窓生、教職員、教職員 OB の方々を会員とする組織です。岡山大学と連携協力しながら、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的として設立されました。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）の運営は、会員の皆様の会費で賄われており、このボランティア活動支援事業も会員の皆様の支援により実現しました。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページ

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>

(様式1)

平成〇〇年度 (第〇回)
岡山大学 Alumni (全学同窓会) ボランティア活動支援金申請書

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

氏 名 : 印

電 話 番 号 :

住 所 :

E - m a i l :

私は、このたびボランティア活動に参加しましたので、下記の添付書類とともにボランティア活動支援金の支給を申請します。

記

*添付書類

- a 申請書別紙 (様式2)
- b 活動の概要がわかる書類の写し (パンフレット等)
- c ボランティア活動の参加を証明する書類の写し (活動受入証明書、参加者名簿等)
- d ボランティア活動保険加入証の写し
- e ボランティア活動の参加に要した交通費を証明する書類の写し (領収書、切符等)
※切符は、写真撮影したものでも結構ですが、金額、日付が明確にわかるものに限りません。
- f ボランティア活動の参加に要した宿泊費を証明する書類の写し (領収書等)
- g 岡山大学又は他機関から経費の一部を支弁された場合は、その支援額及び用途のわかる書類の写し (団体申請の場合は、活動に係る収支決算書を作成している場合はその書類)
- h 振込申出書 (別添様式)

※ d、e、f、g は該当する場合のみ提出

(様式2) 申請書別紙

ふりがな 氏 名	
生年月日	大・昭・平 年 月 日
身 分	<input type="checkbox"/> 在學生 <input type="checkbox"/> 同窓生 <input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> 教職員 OB
岡大における所属	
申請区分 他	<input type="checkbox"/> 個人 今回参加した受入（活動主催）団体の名称（該当がある場合のみ記入）： <input type="checkbox"/> 団体 自らが所属している団体の名称：
活動の名称	
活動に参加した期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
活動内容および目的	
活動の参加により得た 知見、成果、報告	
今後の抱負	

ボランティア活動 支援金申請募集!

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、ボランティア活動に参加した在学生、同窓生、教職員、教職員 OB の皆さんに対し、支援金を支給する取り組みを行っています。詳しくは、Alumni ホームページに掲載している募集要項をご覧ください。

申請資格

岡山大学の在学生、同窓生、教職員、教職員 OB（団体での申請も可）

支援額等

- (1)当該ボランティア活動にかかるボランティア活動保険料および交通費
自己負担分を一人あたり 5,000 円を限度として支給。
- (2)当該ボランティア活動にかかる宿泊費
必要不可欠と認められる宿泊について、自己負担分を一人あたり一泊につき 5,000 円を限度として 2 泊まで支給。

申請期日等

	対象期間 (活動に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日※	申請に対する 結果通知
平成 30 年度 (第 1 回) 募集	平成 30 年 4 月～ 平成 30 年 9 月	平成 30 年 10 月 12 日 (金)	平成 30 年 11 月末頃
平成 30 年度 (第 2 回) 募集	平成 30 年 10 月～ 平成 31 年 3 月	平成 31 年 4 月 12 日 (金)	平成 31 年 5 月末頃

※学生の方で、今年度卒業（修了）予定者は、卒業（修了）予定日までに提出してください。

申請方法

Alumni ホームページに掲載している募集要項をご覧くださいのうえ、所定の申請書類を下記まで提出してください。

提出先

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局
〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1（岡山大学本部棟 4 階）
TEL : 086-251-7019
E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp（◎は@に置き換えてください。）

資料 12

平成31年度大学院博士後期課程入学支援事業 実施要項

■趣旨

岡山大学卒業生（博士前期課程修了生）である社会人が、岡山大学の博士後期課程へ入学する際に入学金の一部を支援することにより、同窓生の学び直しの機会を与えるとともに、高度な学術知識を持った同窓生を送り出し、社会貢献に寄与する。

入試成績が優秀な同窓生である社会人に対して、給付型の奨学金を支給する。

■対象人数及び支援額

6名（6研究科）×15万円＝90万円

■対象研究科

- ・社会文化科学研究科
- ・自然科学研究科
- ・保健学研究科
- ・環境生命科学研究科
- ・医歯薬学総合研究科
- ・ヘルスシステム統合科学研究科

■対象者の決定方法

岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を修了している社会人で、岡山大学大学院博士後期課程の入学試験合格者の中から、各研究科において入学後に選考し、決定する。

■対象としない者

- ・平成30年度以前に岡山大学大学院博士後期課程に入学した者
- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）会費未納者

■支給手続き及び支給時期

- ・岡山大学学務部から、対象者の氏名等（別紙）および岡山大学 Alumni（全学同窓会）旅費等の振込申出書を、4月中に岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局へ提出する。
- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、対象者へ通知するとともに5月中に支給する。

■事務

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

(別紙)

平成〇〇年度 大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

岡山大学〇〇〇〇

〇 〇 〇 〇

平成〇〇年度大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者について、下記のとおり報告します。奨励金の支給方、よろしくお取り計らい願います。

記

研究科名	ふりがな 氏名	E-mail

資料 13 - 1

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 関西支部会則 (案)

制定 平成 年 月 日

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、岡山大学 ^{アラムナイ} Alumni (全学同窓会) 関西支部と称する。

(目的)

第2条 本会は、岡山大学の発展と社会への貢献に寄与すること及び会員相互の交流と親睦を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 岡山大学、岡山大学 Alumni (全学同窓会) 及び本会と同一地区にある学部等同窓会支部等との連携及び協力を推進する事業
- 二 会員相互の交流と親睦に寄与する事業
- 三 会員による同窓会活動に対する支援事業
- 四 岡山大学在学学生との交流等に関する事業
- 五 その他本会の目的を達成するために必要な事業

第2章 会員

(会員)

第4条 本会は、関西地区の会員をもって組織する。

第3章 支部役員等

(支部役員)

第5条 本会に、次の支部役員を置く。

- 一 代表幹事 1名
- 二 副代表幹事 1名
- 三 幹事 若干名

(支部役員を選任)

第6条 支部役員は、支部幹事会において選任する。

- 2 支部役員を選任を行った場合、代表幹事は、岡山大学 Alumni (全学同窓会) 理事会に速やかに報告する。

(支部役員任期)

第7条 支部役員任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任支部役員任期は、前任者の残任期間とする。

(支部役員任務)

第8条 支部役員任務は、次のとおりとする。

- 一 代表幹事は、本会を代表し、会務を執行する。
- 二 副代表幹事及び幹事は、代表幹事を補佐し、代表幹事に事故があるときは、代表幹事があらかじめ指名する幹事が代表幹事の任務を代行する。

(顧問)

第9条 本会に、支部幹事会が必要と認める場合、顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、支部の運営等について助言する。
- 3 顧問は、支部幹事会に出席することができる。

第4章 会議

(支部総会)

第10条 支部総会は、会員をもって構成する。

- 2 支部総会は、支部幹事会の決議事項の報告及び会員同士の交流に関する事項等について、必要に応じて代表幹事が招集し、代表幹事はその議長となる。

(支部幹事会)

第11条 支部幹事会は、代表幹事及び幹事をもって構成する。

- 2 支部幹事会は、必要に応じ代表幹事が招集し、代表幹事はその議長となる。
- 3 支部幹事会は、次の事項を協議し決議する。
 - 一 事業計画の企画・立案、実施に関すること
 - 二 支部総会に関する事項
 - 三 その他会務の執行に関する重要な事項
- 4 支部幹事会は、代表幹事、副代表幹事及び幹事の過半数の出席がなければ会議を開催し、議決することができない。
- 5 支部幹事会の議事は、出席した代表幹事、副代表幹事及び幹事の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第5章 事務局

(事務局)

第12条 本会の事務を遂行するため、事務局を置き、事務局長は幹事の中から選任する。

第6章 雑則

第13条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、支部幹事会で定めるところによる。

附 則

この会則は、平成 年 月 日から施行する。

資料 13 - 2

岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部会則に関する申し合わせ（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部の運営を円滑に行うため、岡山大学 Alumni（全学同窓会）関西支部会則（以下、「支部会則」という。）に係る事項について、以下の通り申し合わせる。

- 1 支部会則第 5 条 2 号の幹事の選出については、岡山大学 Alumni（全学同窓会）又は各学部等同窓会又は各学部等同窓会支部の推薦により行う。
- 2 支部会則第 5 条 1 号の代表幹事の選出については、幹事の中から互選又は岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長の推薦により行う。
- 3 支部会則第 1 2 条の事務局については、以下の業務を所掌するものとする。
 - 一 事業の計画に関すること
 - 二 岡山大学 Alumni（全学同窓会）との連絡に関すること
 - 三 岡山大学 Alumni（全学同窓会）から交付された補助金の執行計画に関すること
- 4 支部会則第 1 2 条の事務局長については、代表幹事が幹事の中から指名により選任する。

附 則

この申し合わせは、平成 年 月 日から施行する。

